



その先に
何が見えるのか、
誰にもわからない。

うつろいの標本箱



櫻木百 小川ゲン 赤染萌 小出浩祐
橋本致里 佐藤岳人 illy 佐藤開 岡明子 伊藤公一
大森勇一 森田祐吏 小久保由梨 今村雪乃 渡辺拓真

監督：鶴岡慧子

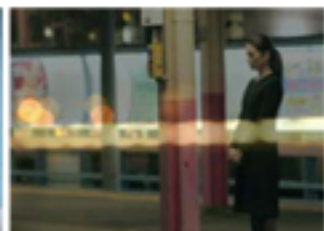
製作・配給：株式会社タイムフライズ
エンディングテーマ/「テーマ」黒木渚(ラストラム・ミュージックエンタテイメント)
2015年/日本/DCP/95分/カラー ©2015タイムフライズ
www.hyohonbako.com

誰かを想い、失い、すれ違って日々は過ぎて行くー



孤高のミュージシャン“黒木渚”のファーストアルバム「標本箱」をモチーフに、期待の若手監督が作り上げた、6人の女性をめぐる、もうひとつの「標本箱」

まるで映画のような、舞台のような音楽と評され、独特の文学的歌詞で、女性の強さや心理を生々しく歌い上げるシンガーソングライター、黒木渚。ソロ始動後初の新作となるフルアルバム「標本箱」は、'14年4月に発表されるやいなや、各方面で話題となり一躍認知を広めた。その「標本箱」をモチーフに、映画化に挑んだのは、新進気鋭の映画監督、鶴岡慧子。長編第一作「くじらのまち」がベルリン国際映画祭をはじめ、世界10ヶ国以上で上映され好評を博し、続く「過ぎる日のやまねこ」(2015)が第15回マラケシュ映画祭で審査員賞を受賞するなど今まさに活躍を期待される若手監督のひとり。鶴岡監督が「標本箱」の楽曲群から連想する形で脚本を書いた本作は、歌詞で描かれる女性の強さや揺れる想いを、6人の登場人物に託し、ささいな日常の中で生まれる様々な感情や出来事を点描のように描き、アルバムとは異なるもうひとつの、<うつろいの> 標本箱として完成させた。本作の主演に抜擢されたのは、アイドルグループ「ゆるめるモ！」を卒業したばかりの“もね”こと、櫻木百。劇中で多感な大学生を演じてみせた櫻木は、これがグループ卒業後、初の主演作となる。



少し特別な でも いつもと同じ様な一日が始まる

カメラマンの松島はある朝、川辺で死んだ。見つけたのは大学生のイツキと悠一。イツキは悠一のことを好きで、松島を見つけた日も、悠一がその日絵画教室でヌードデッサンをすることで頭がいっぱいだ。絵画教室では、モデルのミノノが3年振りに元彼の学生と再会していた。松島の元彼女・日奈子は、松島の母が遺品の中から間違えて渡してきた女性物のハンカチに戸惑っていた。日奈子の親友・淳子は友人の結婚式に参加するため上京するが、宿を失う。行く宛て無く彷徨っていると、パジャマ姿で川原を徘徊する少年・真希と出会う。看護師のサナエはその日の朝、高校の同級生だった松島の携帯に留守電を吹き込んだ。家庭教師の亜梨沙は、密かに想っているカフェの店主・竜平によりやく名前を聞いた翌朝、弟の真希が病院から消えたことと連絡が入る。6人の女性、9人の男性。誰かが誰かを想い、誰かを失い、誰かとすれ違って日々は過ぎて行く。



監督：鶴岡慧子

出演：櫻木百 小川ケン 赤染暁 小出浩祐 橋本涼見 佐藤あゆみ Lily 佐藤真
岡明子 伊藤公一 大森勇一 森田祐史 小久保自繁 今村篤乃 渡辺和真
製作・配給：株式会社タイムフライズ
プロデューサー：伊達浩太郎
配給協力・宣伝：若原秀景
エンディングテーマ/「テーマ」黒木渚(ラストラム・ミュージックエンタテイメント)
2015年/日本/DCP/95分/カラー ©2015 タイムフライズ

www.hyohonbako.com

10月29日(土)“うつろいの”レイトショー!

特別鑑賞券 1,500円 絶賛発売中

劇場窓口でお買い求めの方にオリジナル・ポストカードをプレゼント!(数量限定)

渋谷 Bunkamura 前交差点左折

ユーロスペース
EUROSPACE

TEL.03-3461-0211 www.eurospace.co.jp

